

# 調理国際科新聞



令和元年 8月

第14号 発行

I W A Z U



## SUMMER VACATION Ver



### 2年生「校外実習」

例年、夏季休業中に2年生が校外実習を行っています。実際に現場での仕事を体験することは、今後の進路を考えていく貴重な経験となります。「お客様」のために多くの人が関わり、料理や食事を作り上げていく現場で学ぶことが多くありました。これからの学校での授業でもこの経験を生かし将来の目標達成に繋げていきたいです。



#### 「生徒の感想」

-実習先の方々は、動きが早く自分が次にやるべきことが分かっているからすごかったです。しかも、それは決められていることではなく自分の判断で優先順位を決めていて自分もあんな風になりたいと思いました。とても疲れたけど貴重な体験ができ、不思議な感覚でした。

-とにかく辛かったです。体も心もヘトヘトで、自分の現場での使いなさにショックを受ける4日間でした。でも、その何倍も達成感があり、いっぱい学ぶことができました。本当に良い経験でした。普段の学校の実習で何度も言われていることが現場ではすごく重要になっていました。切り方や大きさを揃えることは全てのお客様に同じもの、量を提供することに繋がると感じました。



## 2年生「高大連携事業」愛知学泉大学 岡崎キャンパス



毎年、2年生がキャリア教育の一環として愛知学泉大学で授業を受けています。大学の先生の授業を受け、実験実習やキャンパスを見学することで進路選択の一つとしての貴重な機会となっています。

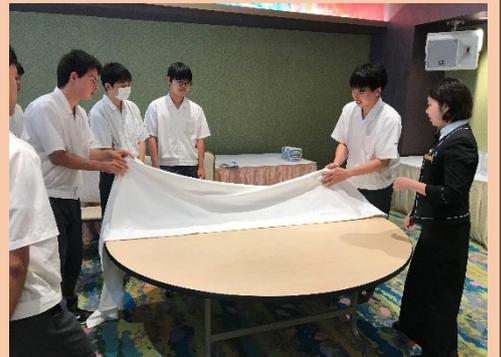
### 模擬授業「でんぷんの調理性」「ゼリー類の凝固性」



## 3年生「接客サービス」岡崎ニューグランドホテル



3年生は、設備の整った岡崎ニューグランドホテルで現場のプロから接客サービスの講習を受けました。サービスの知識と動きや気配りなど今後の行事や総合調理実習の場面で生かせることばかりでした。プロの方のような自然な動きでサービス出来るよう練習を重ねたいと思います。



今後の予定

- 文化祭
- 八丁味噌料理対決（1年）
- 大量調理（一般向け）（3年）
- 岡崎市技術家庭科展
- 中学生体験入学

